

保護者様

京都市立正親小学校
校長 長谷川 英司

地震に対する非常措置について

京都市域において震度5弱以上の地震があった場合、下記のような措置を取ります。テレビ、ラジオ、インターネット等の情報に注意してください。

児童の引き渡し方法について今一度ご確認ください。また、地震等の非常事態が起こった場合の対応についてご家庭でも話し合い、お子たちにも伝えておいてください。

緊急災害時は、学校HPや学校連絡アプリ「すぐーる」等によって対応措置などの情報を配信いたします。

記

1 登校前に発生した場合

(1) 京都市域に震度5弱以上の地震が発生した時は、次の登校日を臨時休業とします。

※正親学区だけでなく、京都市域のいずれかの行政区で震度5弱以上を観測した場合の措置です。

※下校後、深夜0時までには発生した場合は翌日を臨時休業に、深夜0時以降、登校までに発生した場合は当日を臨時休業にします。

※休業日、休業前日の下校後に発生した場合は、原則として休業明けの登校日を臨時休業としますが、安全が確認でき、授業等を実施する場合は、ホームページ等により、授業等を実施する旨を連絡します。

(2) 臨時休業とした場合、登校の再開日は学校及び近隣の被災状況を確認のうえ、改めて学校から連絡します。

2 在校中に発生した場合

直ちに臨時休業としたうえで、余震等の影響を踏まえ、下校の安全が確認できるまでは、学校に留め置くこととします。帰宅については、ご提出いただいた「緊急時引き渡しカード」に基づいて対応いたします。

3 家庭での取組

災害時、急に考えたり行動したりすることは難しく、普段から備えておくことが重要です。大規模な災害が起きたとき、起きそうなときに命を守るため「いつ」「どこへ」「どのような」行動をとるのか、ご家庭でも話し合いや確認をお願いします。